

デザインや性能、価格だけで
製品を選んでいませんか？



セキュリティに配慮した製品を選びましょう

セキュリティに配慮した製品を 選ばないと・・・



ネットにつながる製品はセキュリティを考慮し、購入しないと、利用している製品が壊れされたり、情報※が盗み取られることがあります。

ネットにつながる製品はセキュリティも重要です。製品を購入する前に、このガイドの3項目を確認して、セキュリティに配慮した製品を選びます。

※ 氏名や住所、クレジットカード番号などの情報が狙われます。

確認の際には、製品の説明等を見るか、量販店員にお尋ねください。

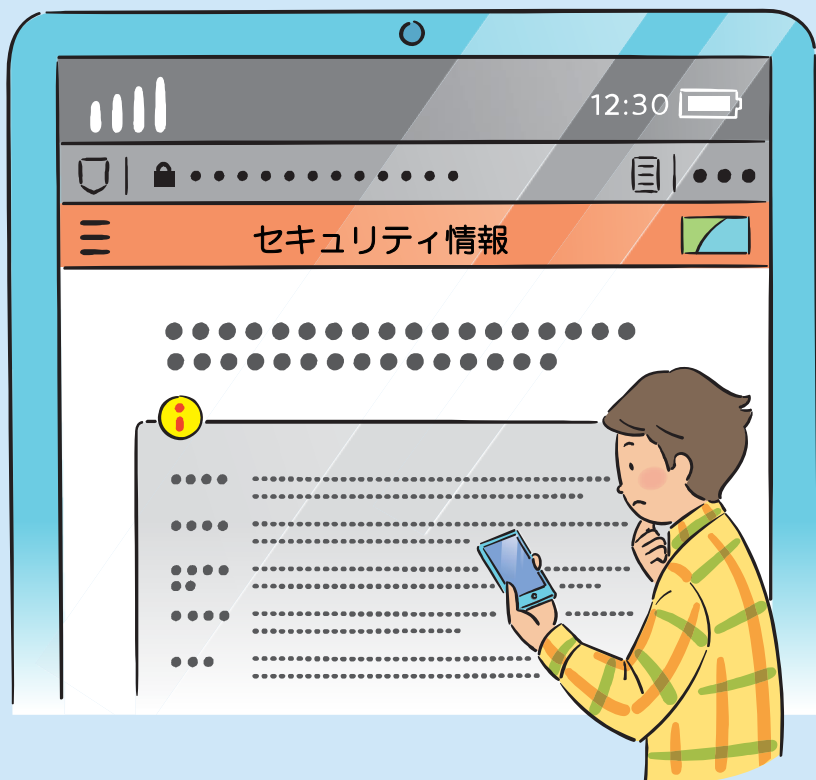
アップデート機能がありますか？



アップデート機能がついた製品を選び、
機能のセキュリティを保ちましょう。

※ アップデートとは、製品やソフトウェアを最新の状態にすることを言います。

製品のセキュリティに関する 最新情報がウェブサイト に掲載されていますか？



製品を安全に使う方法（セキュリティ対策）
の記載があるか確認しましょう。

問い合わせ先が ありますか？



困った時の問い合わせ窓口を確認しましょう。

購入前^④はこんなことにも 気を付けましょう

3つの購入ポイントに加え、以下も確認しましょう

購入ポイント④

製品のセキュリティ方針について記載がありますか？

セキュリティ方針を策定・開示している製品メーカーは、責任を持って対策していると考えられます。



購入ポイント⑤

製品のセキュリティ機能や設定について具体的な記載がありますか？

具体的な記載がなく、正しい設定ができないと、製品が危険な状態にさらされるかもしれません。



購入ポイント⑥

サポート情報について記載がありますか？

サポート情報がないと、最新のセキュリティ情報が入手できず、速やかな対応ができません。



購入ポイント⑦

製品を廃棄するとき購入時の状態に戻せますか？

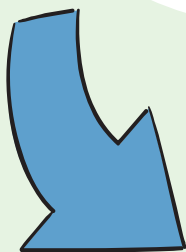
購入時の状態にしなかった製品から、保存された情報が漏えいする恐れがあります。



さらに詳細な情報は、左記のQRコードから入手できます。

IPA 独立行政法人情報処理推進機構
〒113-6591
東京都文京区本駒込2丁目28番8号
文京グリーンコードセンターオフィス16階
URL <https://www.ipa.go.jp/security/>
MAIL vuln-irq@ipa.go.jp

購入した製品を、そのままの状態で
使い続けていませんか？

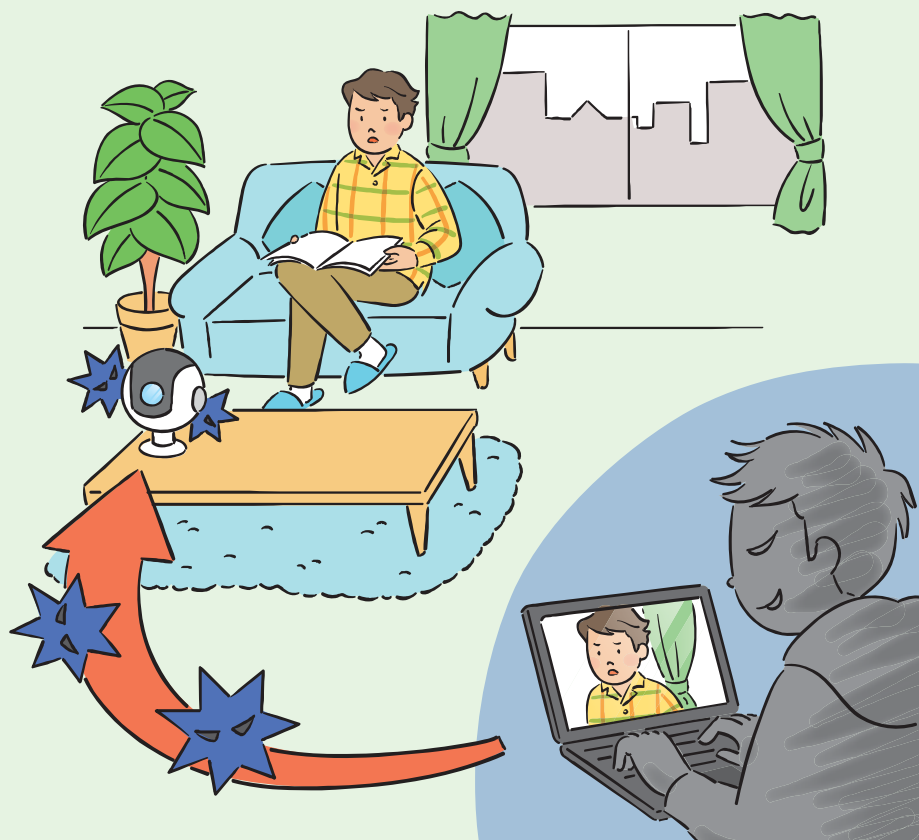


セキュリティを考慮して製品を利用しましょう

セキュリティを考慮して 製品を利用しないと・・・

ネットにつながる製品は購入時のまま使い続けると製品のセキュリティが低下してしまいます。

その結果、製品が他人に不正に使われてしまう可能性があります。そのためケアが重要です。



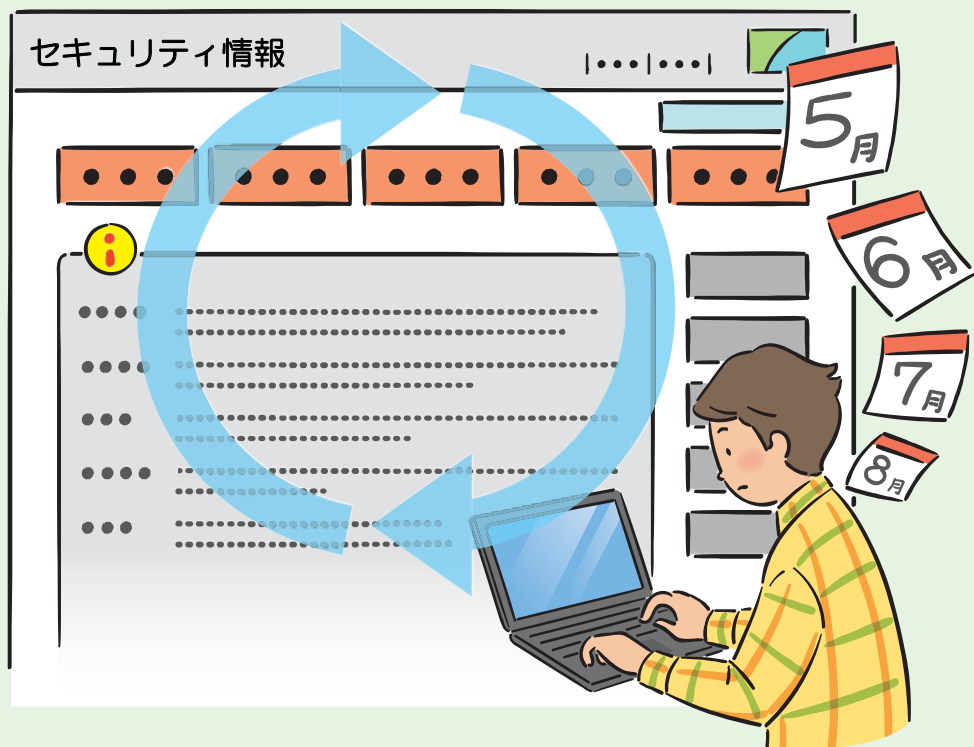
製品を購入したあとには、このガイドの3項目を実施し、セキュリティを考慮して製品を使います。

アカウント設定がある製品は
購入したらすぐにパスワードの
変更などセキュリティの設定を
実施していますか？



パスワードの変更はセキュリティ対策の
第1歩です。

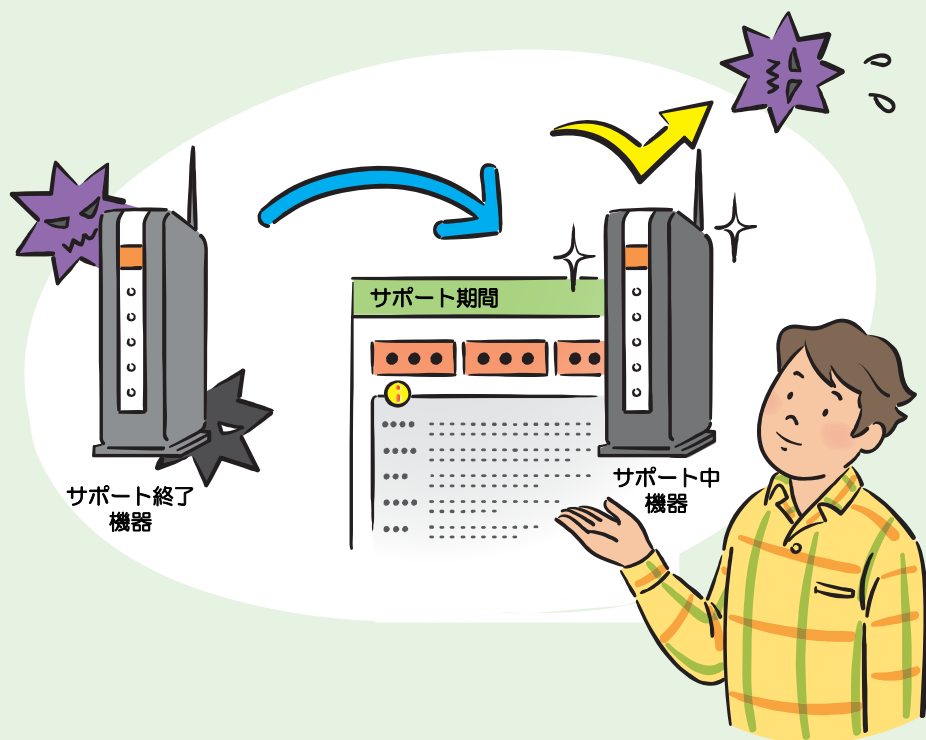
製品メーカーのウェブサイトを 確認してアップデートしていますか？



定期的に製品メーカーのウェブサイトを確認して、アップデートしないと、製品を他人に不正に使われてしまう可能性があります。

※ アップデートとは、製品やソフトウェアを最新の状態にすることを言います。

セキュリティのサポートが終了した 製品を利用していませんか？ 利用をやめるか、買い替えましょう



セキュリティのサポートが終了した製品は新たなセキュリティ対策が提供されないため、情報を不正に使われてしまう可能性があります。

※ サポート終了後も、ネットに接続せずに製品を利用することもできます。
※ 本紙で書かれている「サポート」は「セキュリティサポート」を指します。

購入時[※]はこんなことにも 気を付けましょう

3つの利用ポイントに加え、以下も実施しましょう

利用ポイント④

パスワード以外に、提供されたセキュリティ機能を使用していますか？

セキュリティ機能を正しく使用しないと、製品が危険な状態に晒されるかもしれません。



利用ポイント⑤

不慮の事故に備えて、バックアップや設定内容の記録を取っていますか？

バックアップや記録を取らないと、事故にあった場合に、情報を失う恐れがあります。



利用ポイント⑥

使わなくなった製品はネットから切り離していますか？

使わなくなった製品は、セキュリティ対策がなされず、気づかぬうちに悪用されるかもしれません。



利用ポイント⑦

製品を廃棄する場合には購入時の状態に戻しましたか？

購入時の状態にしなかった製品から、保存された情報が漏洩する恐れがあります。



さらに詳細な情報は、左記のQRコードから入手できます。

IPA 独立行政法人情報処理推進機構
〒113-6591
東京都文京区本駒込2丁目28番8号
文京グリーンコードセンターオフィス16階
URL <https://www.ipa.go.jp/security/>
MAIL vuln-inq@ipa.go.jp